

## 岡山県視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画について

### 計画の基本的事項

視覚障害等（視覚障害、読字に困難がある発達障害、寝たきりや上肢に障害がある等の理由により、書籍を持つことやページをめくることが難しい、あるいは眼球使用が困難である身体障害）のある人の読書環境の整備を通じ、障害の有無に関わらず、県民が等しく、文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会及び誰もが生き生き輝く共生社会の実現に寄与することを目的とする、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律第8条第1項に基づく本県の計画である。（計画期間：令和4年度～令和7年度）

### 課 題

#### (1) 視覚障害等のある人が利用しやすい書籍等の収集及び製作に携わる人材の確保

- ・利用しやすい書籍等の発行数が一般書籍と比べて少ない
- ・利用しやすい書籍等の製作に携わる人材（点訳者や音訳者）が不足

#### (2) 読書支援機器等の周知や使用方法の習得

- ・読書支援機器を使用する読書形態や使用方法の周知
- ・読書支援機器の購入負担

#### (3) 図書館サービスの充実、周知

- ・県立図書館、県視覚障害者センター、サピエ図書館等における視覚障害等のある人に向けたサービスの利用が少ない

### 施策の方向性

#### (1) 視覚障害等のある人が利用しやすい書籍等の充実及び製作に携わる人材の育成

利用しやすい書籍等の収集及び製作や、製作した書籍等のデータの共有化とともに、点訳者や音訳者の養成を行う。

〈主な取組〉

- ・点字図書、音訳図書（録音図書）、デイジー図書等の収集及び製作
- ・サピエ図書館への製作した点字図書、音訳図書等のデータ提供
- ・県立図書館、県視覚障害者センター、その他の公立図書館、学校図書館、サピエ図書館間での利用しやすい書籍等の相互貸出
- ・点訳者や音訳者の養成及びスキルアップ

#### (2) 読書を支援する環境の充実

図書館施設のバリアフリー化、読書支援機器等の整備、視覚障害等のある人へのサービスの充実とともに、読書支援機器等の給付制度や使用方法の周知を行い、ハード・ソフトの両面から読書を支援する環境の充実を図る。

〈主な取組〉

- ・図書館施設のバリアフリー化、対面朗読室や読書支援機器の整備
- ・特別な支援を必要とする児童生徒等の利用者の実態に応じた選書や環境の工夫、機

器の活用等

- ・利用しやすい電子書籍等を利用するための読書支援機器及び音声パソコンの利用方法や入手方法の案内
- ・読書支援機器等の給付（市町村における日常生活用具給付等事業）への継続支援

### (3) 図書館サービスの情報発信

県立図書館、県視覚障害者センター、サピエ図書館等のサービス内容や利用方法等について、広く県民に向けてあらゆる機会を通じて周知する。

〈主な取組〉

- ・県内の公立図書館や関係機関等との連携による全県的に効果的なサービスの展開
- ・点字図書や音訳図書の製作過程や視覚障害等のある人の多様な読書手段等について、県民の興味や関心を抱く機会の創出
- ・かかりつけ医などの身近な医療機関等を通じた情報発信

#### 推進方針

本計画について、市町村をはじめ、様々な関係者に周知等を図るとともに、市町村の計画策定に向けて、必要な情報収集及びその提供を行う。

本計画の進行管理は、次の指標の進捗等を参考に行う。

〈指 標〉

| 項目                                    | 現況数値   | 目標数値                                       |
|---------------------------------------|--|--|
| サピエ会員(個人会員)登録者数                       | 297人<br>(R3(2021)年度)   | 400人<br>(R7(2025)年度)                       |
| 県視覚障害者センターで点訳奉仕者、朗読奉仕者の養成研修を受講修了した人の数 | 点訳3人/年※<br>朗読8人/年※<br>(R2(2020)年度)<br>※H28(2016)～R2(2020)平均値 | 点訳15人<br>朗読35人<br>(R3～R7)<br>(2021～2025年度) |
| 意思疎通支援者の県登録者数<br>(盲ろう者向け通訳・介助員)       | 84人<br>(R2(2020)年度)  | 90人<br>(R7(2025)年度)                        |
| 県立図書館でのサピエ図書館データのダウンロード点数             | 4,900点/年<br>(R2(2020)年度)                                     | 5,000点/年以上<br>(R7(2025)年度)                 |
| 県立図書館での障害者向け資料貸出冊数                    | 5,608冊/年<br>(R2(2020)年度)                                     | 6,000冊/年以上<br>(R7(2025)年度)                 |

あなたの身近に本を読むのにお困りの方はいませんか？

岡山県立図書館には

こんなサービスがあります～読書支援～

## 1 誰でも利用できる資料

### < 大活字本 >

大きな文字で読みやすい大活字図書があります。

1階にコーナーがあります。



### < LLブック >

LL(えるえる)ブックのLLとは、スウェーデン語のLättlästの略語で、「やさしく読める」という意味です。LLブックは、知的障害や自閉症、学習障害など通常の活字図書の利用が困難な人にも理解できるように、やさしいことばや文章、写真やイラスト、絵文字を使い、「わかりやすく読みやすい」ように工夫された図書です。



### < ユニバーサル絵本(さわる絵本) >

ユニバーサル絵本は、紙面のイラスト部分に立体印刷がほどこされていたり、墨字と点字がついていたりするので、全盲や弱視の方にも楽しんでもらえます。布絵本や点字つき絵本があります。



### < 字幕付き映像資料、朗読CDなど一般視聴覚資料 >

字幕付きのDVDや朗読CDなど、どなたでもご利用いただけるよう所蔵しています。

1人5点まで。2階AVカウンターで貸出します。

## 2 障害者等サービスの登録者向け資料

### < 録音図書 >

録音図書とは、「耳で聴く図書」です。CDやカセットテープ、SDカードに録音したものがああります。再生には、専用の再生機器が必要となる場合があり、再生機器の貸出しも行っています。当館はサピエ図書館に加入しているため、サピエ図書館を通じてダウンロードもしくは他館から借り受けして、録音図書の提供が可能です。児童書や、人気作家の作品等も多数ご用意できます。

登録の区分によって、利用できる範囲が異なります。



### < マルチメディアデイジー >

マルチメディアデイジーとは、パソコン等を使って耳と目で読む本です。通常の本と同じ文章と絵が画面に表示され、文章が音声で読み上げられます。また、読み上げている部分がハイライト表示されるのが特徴です。

弱視やLD(学習障害)、ディスレクシア(読み書き障害)、発達障害等のために、活字のみの読書が難しいお子さんの読書の助けとなります。

1階に体験コーナーがあります。

※当館では点字図書を収集していません。

点字図書をご希望の方は岡山県視覚障害者センターまでお問い合わせください。

【点字図書・問い合わせ先】

岡山県視覚障害者センター (岡山市北区西古松268-1)

電話: 086-244-1121 FAX: 086-244-1043



### 3 誰でも利用できるサービス

#### < 拡大読書器 >

閲覧室に2台設置しています。モニターには、拡大された文字や画像が映ります。白黒反転機能があり、弱視の方にも見やすい表示になっています。

携帯型の拡大読書器を館内利用できるようご用意しています。



#### < その他 >

- ・各カウンターでは筆談による対応ができます。お気軽にご相談ください。
- ・館内で貸出しできる車いす、ベビーカー、ブックカートがあります。
- ・車いすのままにご利用いただける閲覧机、AV視聴ブースがあります。
- ・多目的トイレがあります。車いすの方、おむつかえなど多目的にご利用いただけます。うち1箇所（2階サークル活動室前）はオストメイト対応となっています。

### 4 障害者等サービスの登録者向けサービス

手帳の種類や等級により、受けられるサービスが異なります。

#### < 対面朗読サービス >

図書館の対面朗読室内で、ご希望の図書・雑誌・新聞・お手持ちの資料を無料でお読みするサービスです。朗読は専門のボランティアが行います。ご利用になる場合は、希望日の2日前までに電話等による予約が必要です。



#### < 音声読み上げパソコン >

キーボード入力や画面操作を音声でサポートしてくれるパソコンです。また、点字ディスプレイを使ってパソコン上に表示された文字データを指で読むこともできます。

対面朗読室にあります。事前にご予約いただくか、空きがあれば当日でもご利用いただけます。



#### < 資料の貸出 >

- ・貸出期間30日間（延長は2週間）
- ・郵送貸出

ご自宅までご希望の資料や録音図書、再生機器などを郵送します。（主に、身体障害者手帳1・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳A、視覚障害者手帳をお持ちの方が対象となりますが、手帳をお持ちでない方にも郵送できるものもあります。）

※障害者等サービスの登録に関わらず、有料の宅配サービスもあります。

#### 障害者等サービスの登録対象になる方

障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方  
もしくは

- 手のしびれ・麻痺・ふるえ等で本のページがめくりにくい方
  - 身体の病臥状態により、本を持ったりページをめくったりしにくい方
  - 目は見えるけど、文章の意味が理解しにくい方
  - 長時間、活字を読むことが困難な方
  - 病気・高齢等で最近文字が読みにくくなった方
- などの理由で、本を読むのにお困りの方！

【利用申込み・お問合せ】まずはお問合せください。

（電話・FAX・手紙・メール・代理の方でも受け付けています。）

〒700-0823

岡山市北区丸の内2-6-30

岡山県立図書館 障害者サービス担当（総合サービス班）

電話：086-224-1288 FAX：086-224-1208

Eメール：counter@libnet.pref.okayama.jp



岡山県立図書館  
Okayama Prefectural Library

2022年8月